学校番号	2102

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂａ	単位数	２単位	年次	全学年
使用教科書	「現代文Ｂ　改訂版　上巻」（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

近現代の小説、評論、韻文などを読み味わい、全体の構成や作者の意図する主張やテーマなどを、読解を通して理解・実感していくことを目指します。
それぞれの作品の作者についても理解を深め、文学史的な知識も追求します。
また、学習した文章について、感想を書くなど、自ら発信することにも挑戦しましょう。
さまざまな文章を読むことで、自分の知らない世界に触れ、知の世界の広さを感じましょう。

2　学習の到達目標

近代以降の様々な文章を読むことによって，我が国の言語文化に対する理解を深め，生涯にわたって読書に親しみ，国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	近現代のさまざまな作品とその作者について関心を持ち、その文章の文化的な背景や日本人特有のものの見方などについて積極的に学習する態度を養う。	文章の内容を的確に聞き取り、その中で感じたことや思ったことをまとめて話すことができる。	対象となる文章のさまざまな読解のポイントについて、深く考え、その考えを文章にして発信する。また、自分の感動した点や、読み取った作者の考えに対する意見を文章に表す。	朗読を聴いたり、自分で朗読したりする。近現代の文章に表れたものの見方、感じ方、考え方を読み取り、人間、社会、自然などについて考察する。文章を読み味わい、豊かな感性を養う。	文章の背景となる基礎知識を学習するとともに、筆者・作者についての知識を深める。 また、漢字の読み・書きや、熟語・単語の意味など言語学的な知識を養う。
評価方法	ワークシート 参考資料 発言 観察等	行動の観察 発言 記述の点検（ワークシート等）	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等	朗読 ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	小説	小説 「山月記」	○	○	◎	○	○	a:人物、情景、心情などをとらえ、その表現が文中で果たしている効果に気づこうとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c:読み取った作者の考えや、感動した点に対する自己の意見を文章化できる。 d: 表現を味わうとともに、心情の推移を読み取り、作品の主題について考察を深めている。 e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b: 行動の観察及び記述の点検 c、d,e: 記述の点検及び定期考査
前期	評論	評論 「ミロのヴィーナス」	○	○	○	◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現技法が用いられているかどうか考察しようとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c:読解のポイントについて考えたことや、筆者の考えに対する自己の意見を文章化できる。 d:文章の構成や展開を確かめ、筆者の主張を読み取ることができている。 e:文章の背景や単語の意味を正しく理解している。	a、b: 行動の観察及び記述の点検 c、d,e: 記述の点検及び定期考査

前期	詩歌	詩 「永訣の朝」	○	○	◎	○	○	a: 情景、心情などをとらえ、表現の美しさや深さに気づこうとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c:読み取った作者の考えや、感動した点に対する自己の意見を文章化できる。 d:表現を味わうとともに、込められた心情を読み取り考察を深めている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b: 行動の観察及び記述の点検 c、d,e: 記述の点検及び定期考査
前期	評論	評論 「『である』ことと『する』こと」	○	○	○	◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現技法が用いられているかどうか考察しようとしている。 b：他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c:読解のポイントについて考えたことや、筆者の考えに対する自己の意見を文章化できる。 d:文章の構成や展開、対比関係を的確に捉え、筆者の主張を読み取ることができている。 e:文章の背景や単語の意味を正しく理解している。	a、b: 行動の観察及び記述の点検 c、d,e: 記述の点検及び定期考査

前期	小説	小説 『こころ』	○	○	◎	○	○	a:人物、情景、心情などをとらえ、その表現が文中で果たしている効果に気づこうとしている。 b:他者の意見を聞き、それをふまえて自分の意見を述べている。 c:読み取った作者の考えや、感動した点に対する自己の意見を文章化できる。 d:表現を味わうとともに、心情の推移を読み取り、作品の主題について考察を深めている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a、b: 行動の観察及び記述の点検 c、d,e: 記述の点検及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。